学校番号	2102

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	要説　世界史Ａ　（山川出版社）						
副教材等	プロムナード世界史　（浜島書店）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史を学習することに興味関心を持つ。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・現在の日本や世界で起きている諸事象が、歴史とどう関わっているのかを考える。

２ 学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・現代の諸課題を近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 課題プリント	定期考査 ワークシート 課題プリント	定期考査 ワークシート 課題プリント	定期考査 小テスト
	〔主題学習〕 振り返りシート アンケート	〔主題学習〕 レポート プレゼンテーション	〔主題学習〕 ポスター等の作成	〔主題学習〕 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	諸地域世界の形成と交流	・東アジア世界・内陸アジア世界 ・南アジア世界・東南アジア世界 ・西アジア世界 ・ヨーロッパ世界 ・諸文明を結ぶネットワーク	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:各地域によって、自然環境・文化・歴史など場所が違えば大きな違いがあることを意欲的に考察し、世界への関心を高めようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、地理的条件や宗教と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 小テスト
	結びつく世界	・アジアの諸帝国 ・近世ヨーロッパの形成と発展	○	 ○	○	 ○	a:世界で形成された諸文化の特質と、アジアとヨーロッパのそれぞれの展開について関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:宗教と国民の意識を関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:アジアとヨーロッパに形成された諸文明の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 課題プリント 小テスト

	ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成	・革命の時代の到来 ・自由主義と国民主義の進展	○	○	○	○	a:18 世紀後期以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 小テスト
後期	アジア諸国の変貌	・オスマン帝国の動揺と民族の自覚 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの変容と日本の動向	○	○ ○	○ ○	○	a:18 世紀後期以降のアジア諸地域世界の、産業革命を終えたヨーロッパの進出による変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:アジアの諸地域世界の変貌の特質を見いだし、植民地化と近代国家化とを関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界のと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 課題プリント 小テスト

	世界戦争と平和	・帝国主義の成立と大衆社会の到来 ・世界分割とアジア・アフリカ ・二つの世界大戦とその影響	○ ○	 ○	 ○ ○	○	a:19 世紀末から 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化の具体的な様相や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:20 世紀という時代の特質、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:20 世紀という時代の基本的な事柄や、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格についての基本的な事柄を、両大戦の影響と平和の意義などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 小テスト
	三つの世界の形成	・冷戦期の世界と日本 ・アジア・アフリカ・ラテンアメリカの自立と課題 ・米ソ両大国の動揺	○ ○	○ ○ 	 ○	 ○ ○	a:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている b:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の諸地域世界の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 課題プリント 小テスト

	グローバル化する世界	・大国の動揺と国際経済の危機 ・社会主義の後退と冷戦の終結 ・グローバル化と多極化 ・地球社会への歩み	○ ○	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	a:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。 b:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察し適切に表現している。 c:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 課題プリント 小テスト
	これからの世界に生きるために―21 世紀の課題	〔主題学習〕 ・移民と移住先社会での生活 ・世界戦争と国際社会 ・核兵器と人類の存亡 ・環境と人類の歴史	 ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	○ ○	a:21 世紀の諸課題を自分自身の問題ととらえ、歴史的により深く探求しようとしている。 b:21 世紀の諸課題に対して、歴史と結びつけ持続可能な社会を実現するための方策を考察し、適切に表現している。 c:世界の歴史や現代を生きるうえでの疑問などの諸資料や情報を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり文章にまとめたりしている。 d:世界の歴史についての基本的な事柄を身に付けている。	振り返りシート アンケート レポート プレゼンテーション ポスター等の作成

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。